

国立公園訪日外国人利用者数の推計について

参考資料6

当推計は、観光庁「訪日外国人消費動向調査(全国調査)」の調査票情報を利用し推計したもの、具体的な推計手順は以下のとおり。
①訪日外国人消費動向調査の「訪問地選択肢コード」のうち、国立公園内の観光地等を抽出(880の訪問地選択肢コードのうち139を抽出)
②訪日外国人消費動向調査における訪問地ごとの選択率(当該訪問地の回答数/有効回答数)を算出。
③訪日外国人の母集団構成に合わせるため、上記②について国籍・地域別及び出国港別ウェイトバック*を実施(平成29年以前は国籍・地域別ウェイトバックのみ。)
*日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」及び法務省「出入国管理統計」をウェイトとして使用。
④JNTO「訪日外客数」の総数に、上記③のウェイトバック後の選択率を乗じ、推計。

公園名	訪日外国人利用者数										(参考) 推計外国人延べ宿泊者数(千人泊)		
	H27		H28		H29		H30			(参考)推計実利用者数 (95%信頼区間) *2(千人)	H29	H30	前年増減 (%)
	推計実利用者数 *1(千人)	標準誤差率 (%)	推計実利用者数 *1(千人)	標準誤差率 (%)	推計実利用者数 *1(千人)	標準誤差率 (%)	推計実利用者数 *1(千人)	前年増減 (%)	標準誤差率 (%)				
1 利尻礼文サロベツ	5	31.6%	14	21.1%	10	26.9%	13	35.5%	26.6%	6 ~ 20	0.07	0.05	-31.3%
2 知床	21	15.4%	28	14.5%	20	18.7%	38	84.3%	15.8%	26 ~ 49	2	3	31.9%
3 阿寒摩周	63	8.9%	58	10.2%	57	11.2%	58	2.4%	12.7%	44 ~ 72	102	130	27.7%
4 釧路湿原	34	12.0%	27	15.0%	39	13.5%	42	8.1%	15.0%	30 ~ 54	0.03	0.07	180.0%
5 大雪山	64	8.8%	83	8.5%	60	10.9%	80	32.5%	10.8%	63 ~ 97	109	111	1.4%
6 支笏洞爺	688	2.6%	827	2.7%	901	2.8%	1,068	18.4%	2.9%	1,006 ~ 1,129	1,517	1,405	-7.4%
7 十和田八幡平	7	26.7%	22	16.6%	19	19.5%	29	55.8%	17.9%	19 ~ 40	55	74	33.6%
8 三陸復興	10	22.4%	16	19.2%	15	21.6%	13	-14.8%	26.9%	6 ~ 20	0.6	0.2	-65.3%
9 磐梯朝日	0.5	100.0%	4	39.4%	9	27.4%	6	-36.7%	39.6%	1 ~ 11	23	24	3.2%
10 日光	190	5.1%	241	5.0%	271	5.1%	304	12.2%	5.5%	271 ~ 337	72	93	29.9%
11 尾瀬	-	-	2	53.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12 上信越高原	214	4.8%	265	4.7%	322	4.7%	341	5.7%	5.2%	306 ~ 376	74	71	-3.5%
13 秩父多摩甲斐	19	16.2%	22	16.5%	10	26.7%	11	12.4%	29.0%	5 ~ 18	5	5	-11.0%
14 小笠原	-	-	0	133.5%	-	-	2	-	72.4%	0 ~ 4	-	-	-
15 富士箱根伊豆	2,341	1.4%	2,577	1.4%	2,580	1.6%	2,991	15.9%	1.7%	2,892 ~ 3,090	1,792	2,325	29.8%
16 中部山岳	338	3.8%	351	4.1%	382	4.3%	376	-1.5%	5.0%	339 ~ 413	123	106	-14.1%
17 妙高戸隠連山	8	24.2%	6	32.5%	13	23.4%	14	9.4%	25.7%	7 ~ 21	56	35	-36.5%
24 白山	3	40.8%	1	66.3%	2	68.3%	4	147.4%	49.8%	0 ~ 7	0.5	6	1246.4%
19 南アルプス	-	-	1	93.6%	2	57.2%	1	-69.0%	117.9%	0 ~ 2	0	0	0.0%
20 伊勢志摩	33	12.2%	61	9.9%	76	9.7%	49	-35.6%	13.9%	36 ~ 62	80	82	2.5%
21 吉野熊野	53	9.7%	59	10.1%	67	10.3%	63	-5.9%	12.2%	48 ~ 78	93	61	-34.3%
22 山陰海岸	32	12.4%	50	10.9%	43	12.8%	41	-5.5%	15.1%	29 ~ 53	82	82	0.0%
23 瀬戸内海	296	4.1%	310	4.0%	387	4.3%	676	75.0%	3.7%	627 ~ 725	223	210	-5.6%
25 大山隠岐	6	28.9%	14	20.8%	11	25.5%	5	-57.0%	44.7%	1 ~ 9	13	9	-30.8%
24 足摺宇和海	0.5	100.0%	5	35.4%	5	38.3%	1	-85.9%	117.3%	0 ~ 2	8	4	-44.0%
26 西海	55	9.5%	74	9.0%	56	11.3%	45	-18.9%	14.4%	32 ~ 58	0.09	0.1	49.8%
27 雲仙天草	28	13.2%	29	14.4%	25	16.8%	23	-10.4%	20.4%	14 ~ 32	17	10	-40.5%
28 阿蘇くじゅう	682	2.7%	675	2.9%	926	2.7%	1,034	11.7%	3.0%	974 ~ 1,094	298	356	19.5%
29 霧島錦江湾	71	8.3%	79	8.7%	129	7.4%	142	10.7%	8.1%	120 ~ 165	86	91	5.5%
30 屋久島	10	22.4%	17	19.0%	25	16.8%	17	-31.7%	23.4%	9 ~ 25	0.3	2	583.3%
31 奄美群島					6	35.0%	2	-73.0%	77.3%	0 ~ 4	0.2	0.1	-20.4%
32 やんばる			-	-	-	-	22	-	20.8%	13 ~ 31	4	5	-38.3%
33 慶良間諸島	-	-	-	-	-	-	27	-	18.5%	18 ~ 37	31	47	50.8%
34 西表石垣	12	20.4%	14	20.8%	14	22.7%	32	129.5%	17.2%	21 ~ 42	28	58	107.2%
合計(選定された8公園 *3)	1,052	-	1,150	-	1,488	-	1,649	10.8%	-	1,574 ~ 1,724	737	882	19.7%
合計(各公園計)	5,284	0.8%	5,932	0.9%	6,482	0.9%	7,569	16.8%	1.0%	7,425 ~ 7,713	4,895	5,407	11.8%
合計(推計実利用者数)	4,902	0.9%	5,457	0.9%	6,001	1.0%	6,940	15.7%	1.0%	6,800 ~ 7,080			
訪日外客数全体 *4	19,737	-	24,039	-	28,691	-	31,192	8.7%	-	-			

…年ごとの上位10公園
…参考値 *5

(訪日外国人利用者数の推計値についての注意点)
*1 推計実利用者数:当該国立公園を訪れた実際の利用者数の人数。1人の利用者が同一公園内の複数地点を利用しても1人と数える。また、合計(選定された8公園)及び合計(各公園計)は、1人の利用者が2つの公園に訪れると2人と数え、合計(実利用者数)は、1人の利用者が複数の公園を訪れても1人と数える。千人単位で四捨五入している。
*2 95%信頼区間:同じ母集団の標本調査を100回行うと、そのうち95回はこの区間の中に母平均が含まれる。
*3 国立公園満喫プロジェクトにおいて先行的・重点的に取組を進めることとされた公園。阿寒摩周国立公園、十和田八幡平国立公園、日光国立公園、伊勢志摩国立公園、大山隠岐国立公園、阿蘇くじゅう国立公園、霧島錦江湾国立公園、慶良間諸島国立公園。
*4 訪日外客数全体:出典:日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」
*5 標準誤差率が30%以上の公園については、サンプル数が少なく信頼性が低いので、参考値とする。取り扱いには十分注意し、転載や二次使用する際には、信頼性の低い参考値であることを明記し、その旨を理解して使用すること。(特に、「訪日外国人消費動向調査」の調査対象空港が少ない場所においては、捕捉率が低くなっている可能性がある。)

※平成29年以前の「慶良間諸島国立公園」及び「やんばる国立公園」は、「訪日外国人消費動向調査」の訪問地選択肢コードに該当する地点が無かったため、推計対象外。
※平成27年の「尾瀬国立公園」・「小笠原国立公園」・「南アルプス国立公園」、平成29年の「尾瀬国立公園」・「小笠原国立公園」及び平成30年の「尾瀬国立公園」は、標本数が0(欠損)のため推計不可として扱った。
※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

(推計外国人延べ宿泊者数(参考))についての注意点
※延べ宿泊者数:当該国立公園内の宿泊施設の利用者数の合計人数(子供や乳幼児を含む)。1人の利用者が複数の宿泊施設を利用すると重複して計上される (例:1人の利用者が3つの施設を利用すると3人泊)。
※「尾瀬国立公園」及び「小笠原国立公園」は、標本数が0のため推計不可として扱った。
※この推計は、「宿泊旅行統計調査」(観光庁)のデータを利用し推計したもの。推計にあたっては宿泊旅行統計で用いられている母集団名簿の内、国立公園区域内に含まれている宿泊施設を抽出して実施した。このため、特に国立公園区域内に存在する宿泊施設が少ない国立公園については、地域の宿泊実態との誤差が大きい可能性がある。
※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。